

町のお財布を見てみよう

令和4年度決算について

みなさんから納めていただいた税金などは、住民の生活をより良くするため、さまざまな形で使われています。

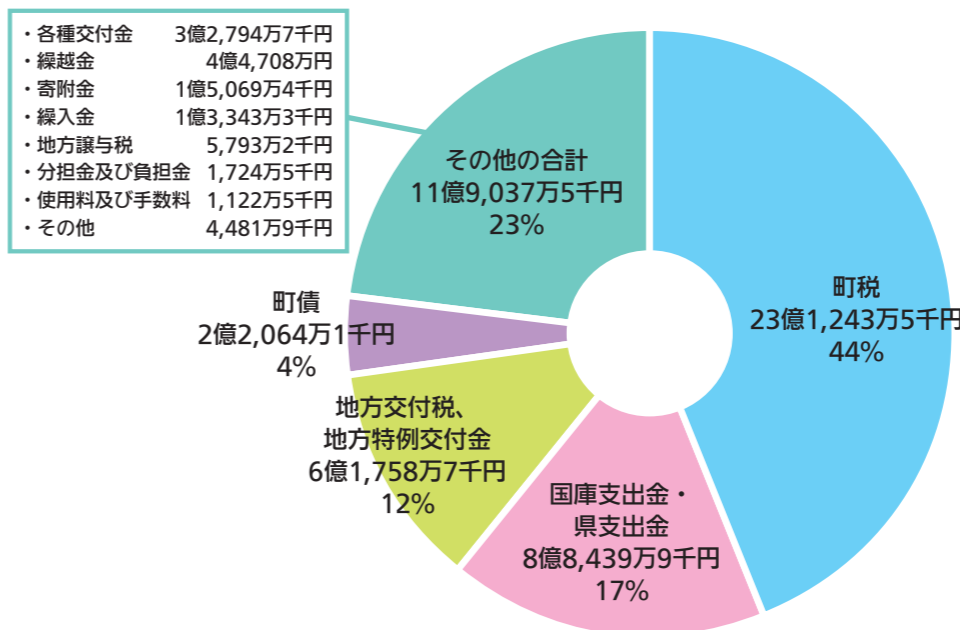
令和4年度にそれらがどのように使われたかをお知らせします。

一般会計は、歳入総額52億2,543万7千円、歳出総額47億3,343万2千円で、差引き4億9,200万5千円となりますが、令和5年度への繰り越すべき財源1億4,050万7千円を除いた実質収支額は、3億5,149万8千円となりました。

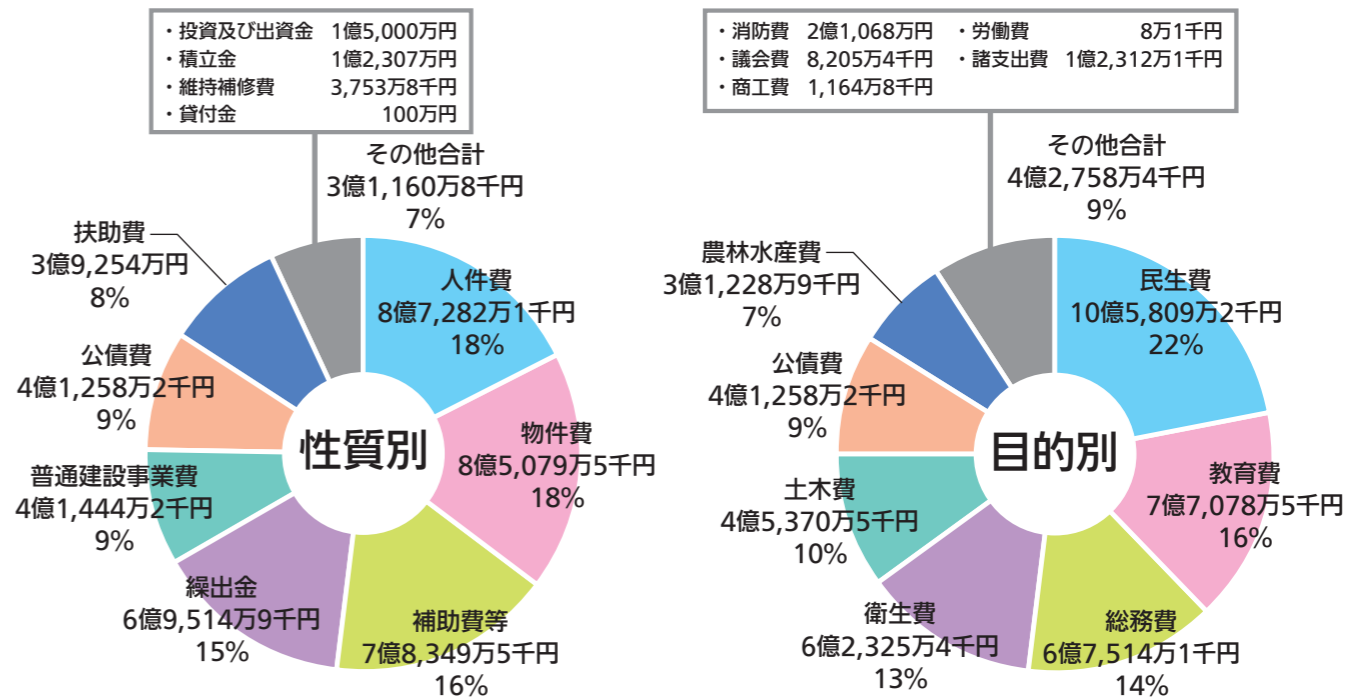
前年度と比較して、歳入6億3,945万4千円の減額となりました。歳出は、6億8,437万8千円の減額となりました。詳しくは、町公式ホームページをご覧ください。



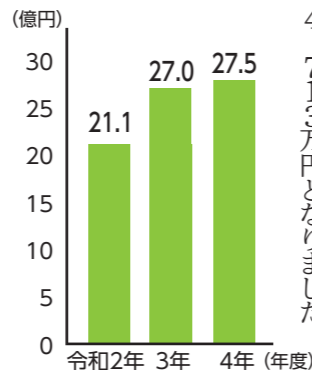
歳入総額 (52億2,543万7千円)



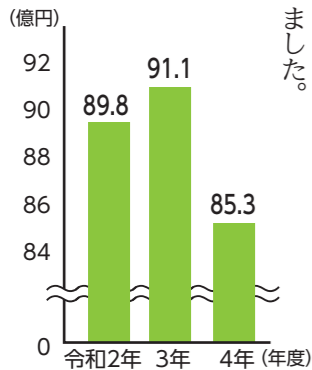
歳出総額 (47億3,343万2千円)



町の貯金(基金)は、公共施設等総合管理計画事業準備基金等の積立を行ったことにより、令和4年度末の残高総額は27億4,713万円となりました。



町の借金(町債)は、4億3,694万1千円を借入、10億1,358万3千円を返済したことで、令和4年度末の残高総額は85億3,339万9千円となりました。



町の決算状況を年間収入500万円の家計に例えてみると、このようになります。

収入		支出	
給与収入(町税)	220万円	食費など(人件費)	81万5千円
パート収入(負担金、使用料、諸収入など)	20万円	医療費など(扶助費)	36万2千円
去年の残高(繰越金)	45万円	ローン返済(公債費)	40万8千円
援助など(地方交付税、地方特例交付金)	60万円	光熱費・生活用品など(物件費)	81万5千円
(国・県支出金)	85万円	家電の修理など(維持補修費等)	4万5千円
(譲与税・交付金など)	35万円	自治会費など(補助費等)	72万5千円
貯金の取崩し(繰入金)	15万円	家電の購入など(普通建設事業費)	40万8千円
ローン借入(町債)	20万円	貯金(積立金)	27万2千円
		仕送り(繰出金等)	68万円
合計	500万円	合計	453万円

※収入500万円と支出453万円の差額の47万円は来年度への備えとします。



特定の事業を行うための会計である特別会計と、水道運営を行っている企業会計の決算額は次のとおりです。

区分	会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引
特別会計	国民健康保険	9億7,422万7千円	9億6,708万5千円	714万2千円
	後期高齢者医療	2億2,625万9千円	2億2,560万2千円	65万7千円
	介護保険事業	7億9,766万8千円	7億1,883万7千円	7,883万1千円
	公共下水道事業	6億9,499万9千円	5億7,014万8千円	3,935万1千円
	農業集落排水事業	2億2,800万2千円	1億8,315万2千円	1,965万円
企業会計	水道事業(収益的収支)	4億9,368万5千円	4億8,847万3千円	521万2千円
	水道事業(資本的収支)	1億8,410万円	3億4,779万4千円	△1億6,369万4千円